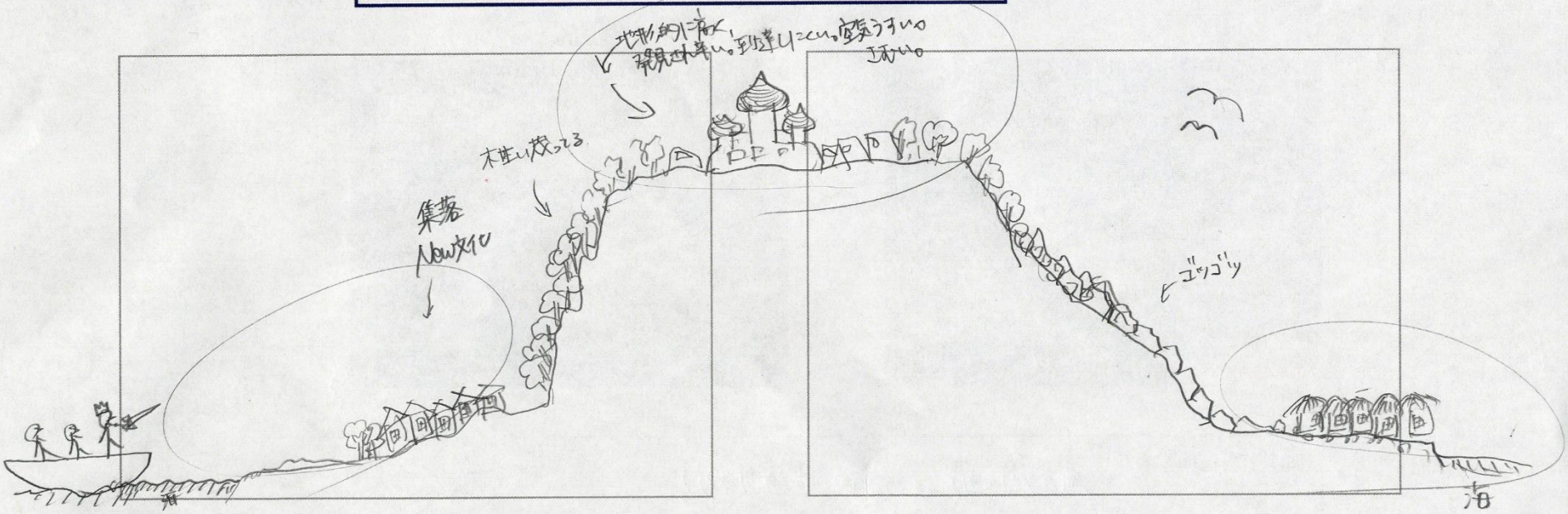
Task 2　地図を描こう！

ふたつの異なる自然環境を地図で表現し、それぞれの地域に発達した文明の違いを、なぜその違いが生じたかの理由とともに説明してください。

優秀作品　10名

楽しい♪

TITLE: 地形の高低差 | 高く，到達しにくいところに位置し，地形がおだやかで海に近いところ



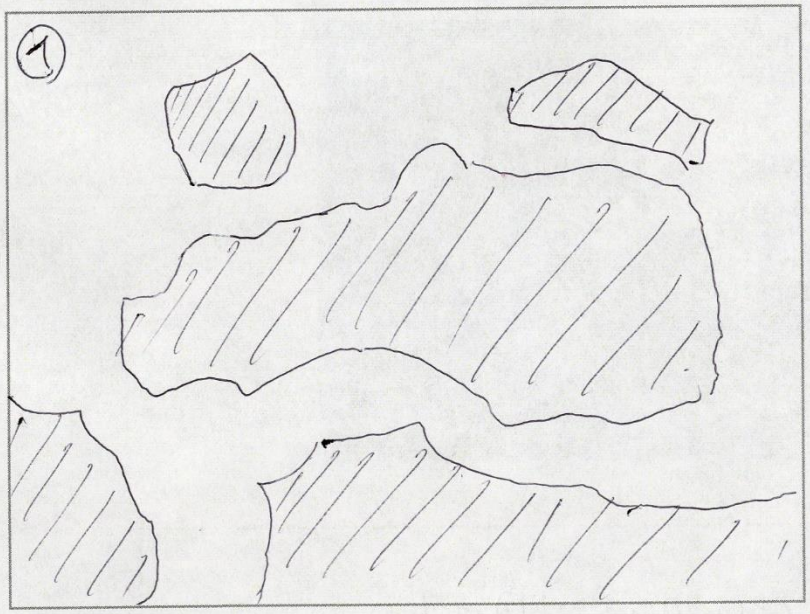
説明しよう！

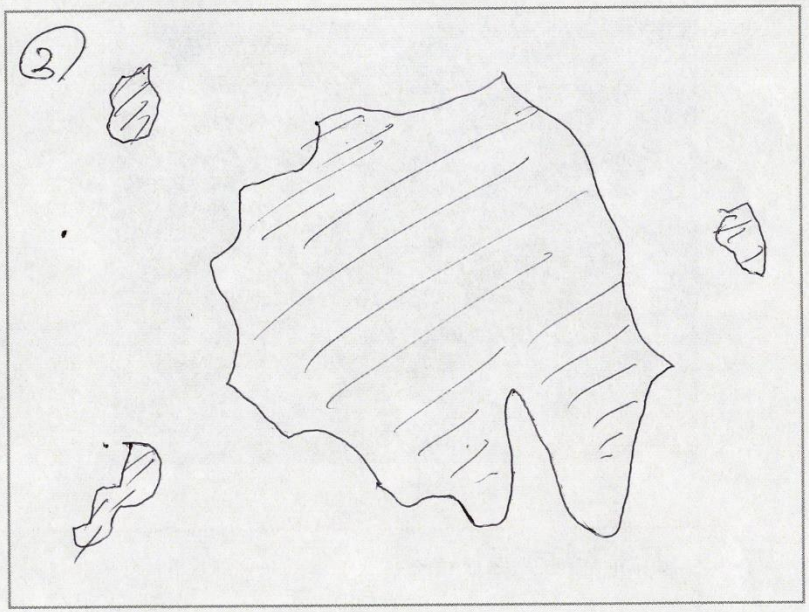
地形がおだやかで，海に近いところ ⇒ 食料が得やすく，集落が出来やすい
一方，海からの侵略者。集落が大きくなると反乱。⇒ その代わり，色々な文化を取り入れる，他民族

地形的にとても高く，険しいところ ⇒ 人から発見されにくく，独自の文化が発展しやすい。
民族多様性も少なく，戦う必要もないので，戦闘能力も低い。

パワーバランスの差

TITLE: 共生と独占



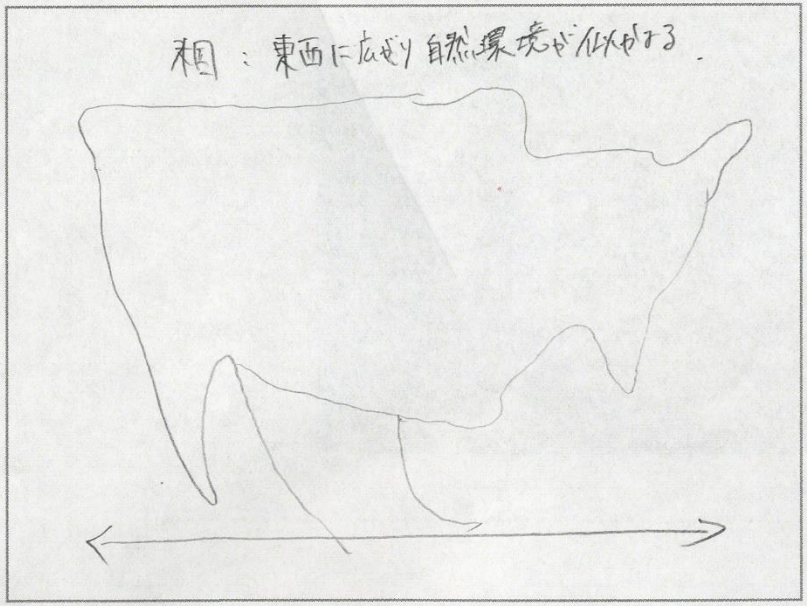


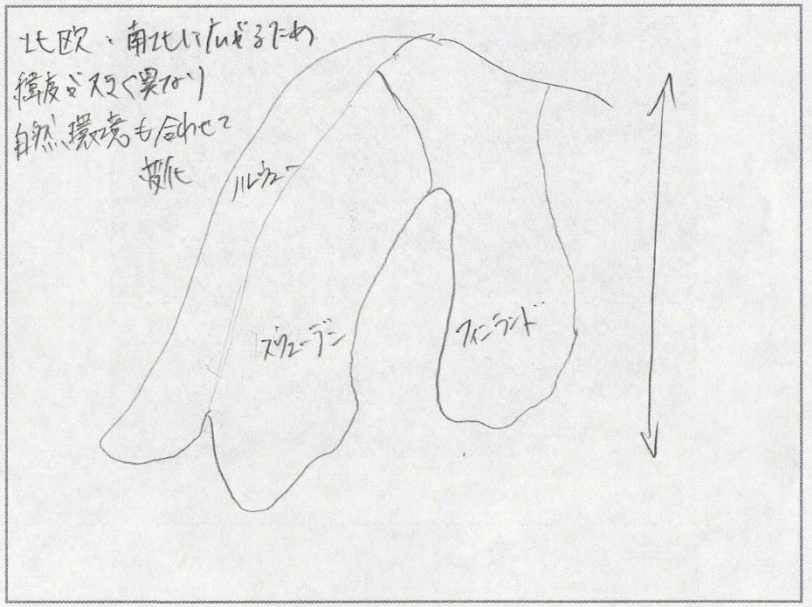
説明しよう！

①では海を隔てて色々な国が多少の力関係はあるにしても共に文明などを取り入れ発展しており先進していく。②では中央にある国の力が大きくなりすぎ諸外国を植民地化するなど全体的に独自の文明（占領）を作る。
①では共生から思いやりのある文明②では独占から競争のある文明。

福祉に着目

TITLE: 低福祉競争格差の相
高福祉協力の北欧

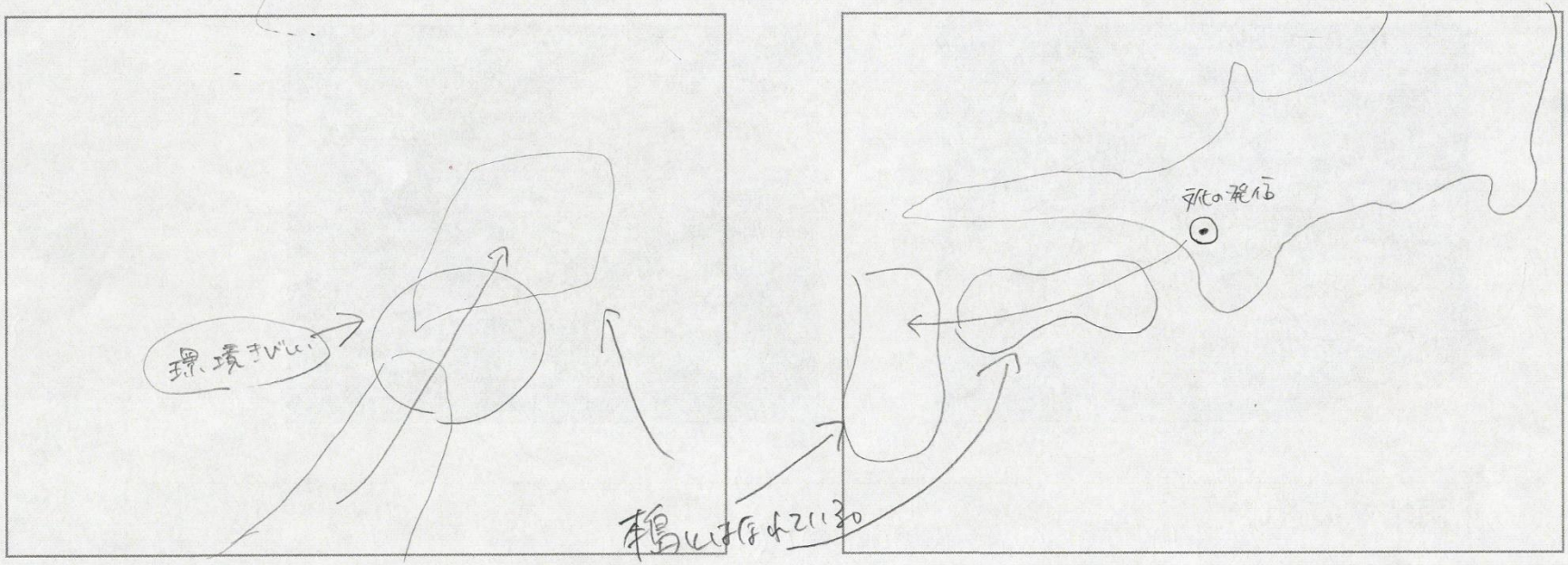




説明しよう！ 似た環境同士では協力による利益が少なく、1位に自分が勝っていけるという低福祉競争格差社会ができあがる。一方、南北に広がり自然環境が異なる度合いが大きくなると、異なる環境に身を置くもの同士で協力によるメリットが大きくなり、高福祉協力平等社会になる。

日本に応用

TITLE: 日本の北と南

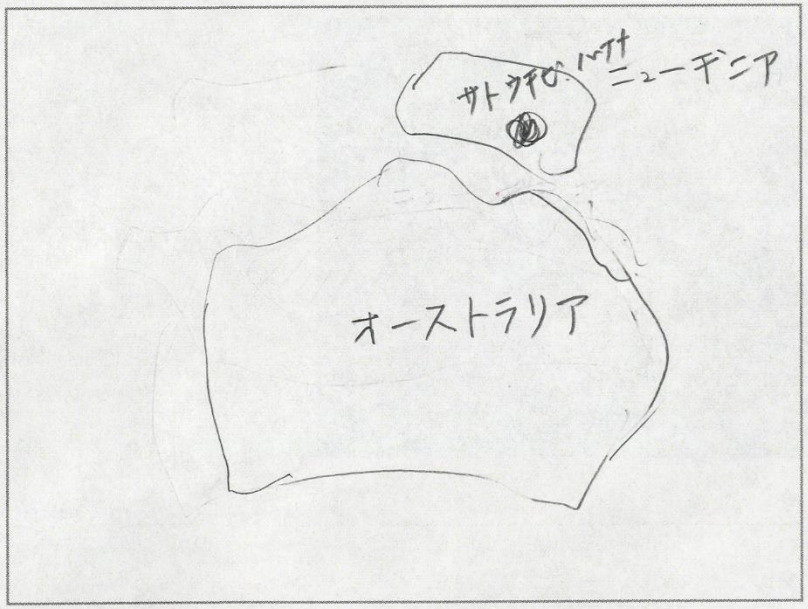


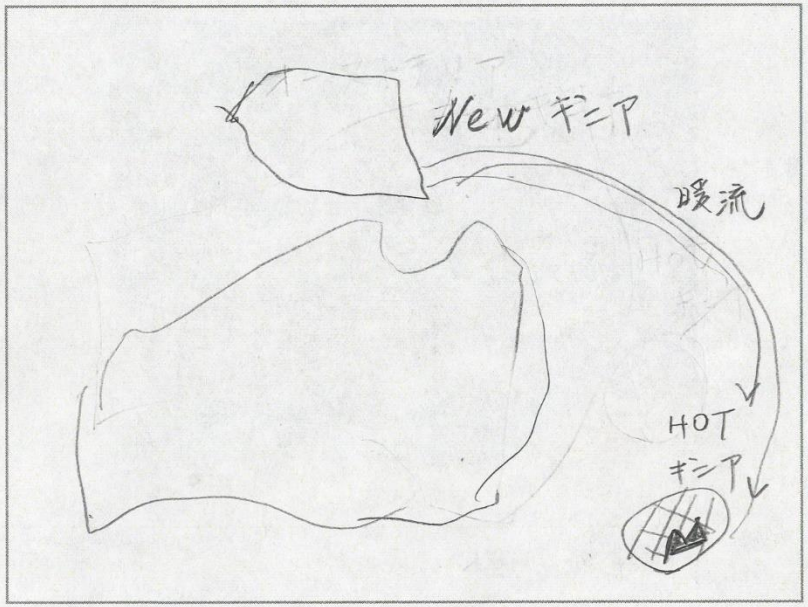
説明しよう！

日本の北では雪が多く南で発展した文化が伝わりきることができなかったり また、これは授業内の横とたての伝わる速度の差もあると思う。南では本島とはなれていても統一されたのに北海道は最近までアイヌの人が残っていたのは、厳しい気候のため侵攻しにくかったことや、農業が発達しずらく、

タイトルがすてき♪

TITLE:
バナナは暖流に乗って





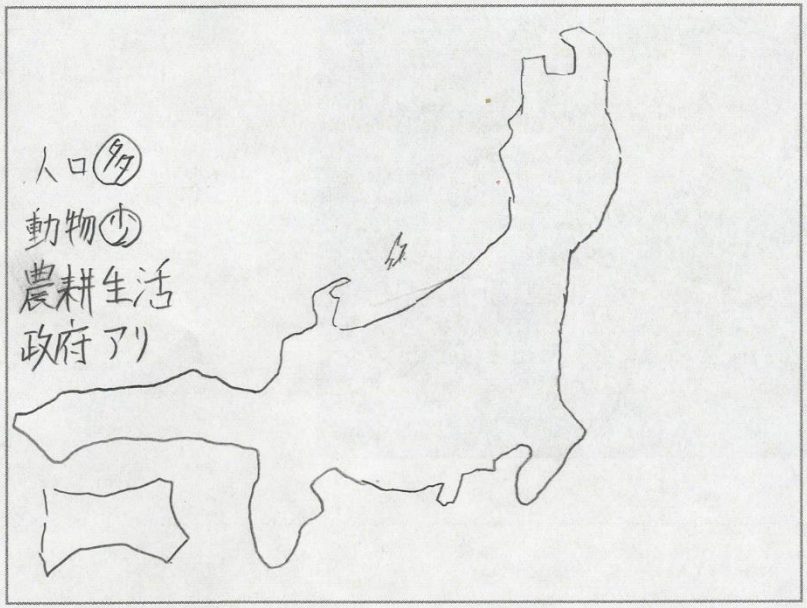
説明しよう！

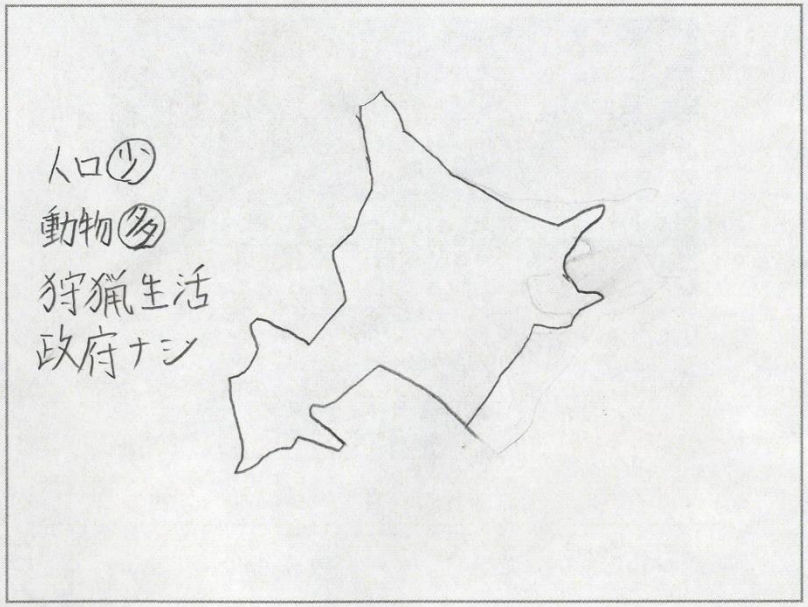
- ニューギニアでは、ジャングルに生息するサトウキビ、バナナの栽培に成功したが、数十キロ離れただけのオーストラリア大陸には伝播しなかった。オーストラリアとの緯度の差が当時の栽培力では克服できなかった。
- オーストラリアのはるか南にあるHOTギニアは、高緯度ではあったが、暖流の影響で気候が温暖で火山もあったため地熱が高く、サトウキビやバナナを作ることができた。

ひとつの地図に統合して表現してもOK

政府にまで言及

TITLE: 文字言語と音声言語



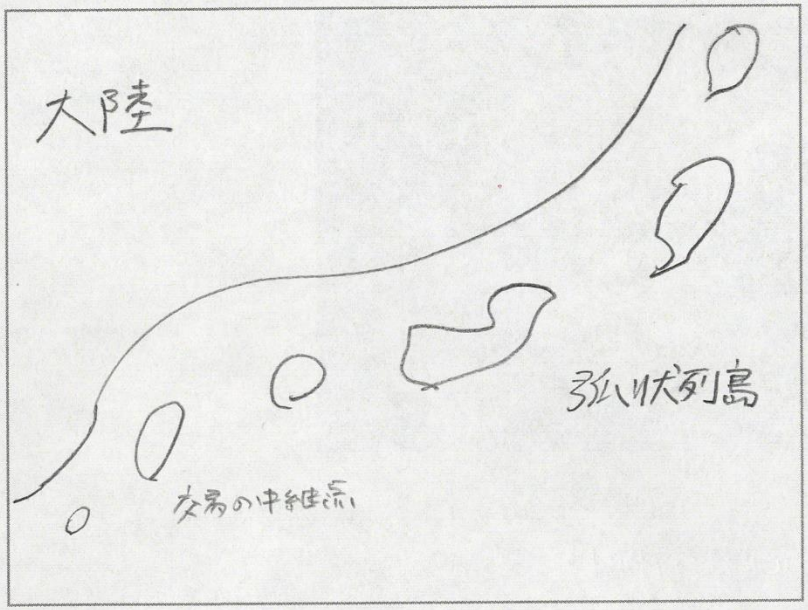


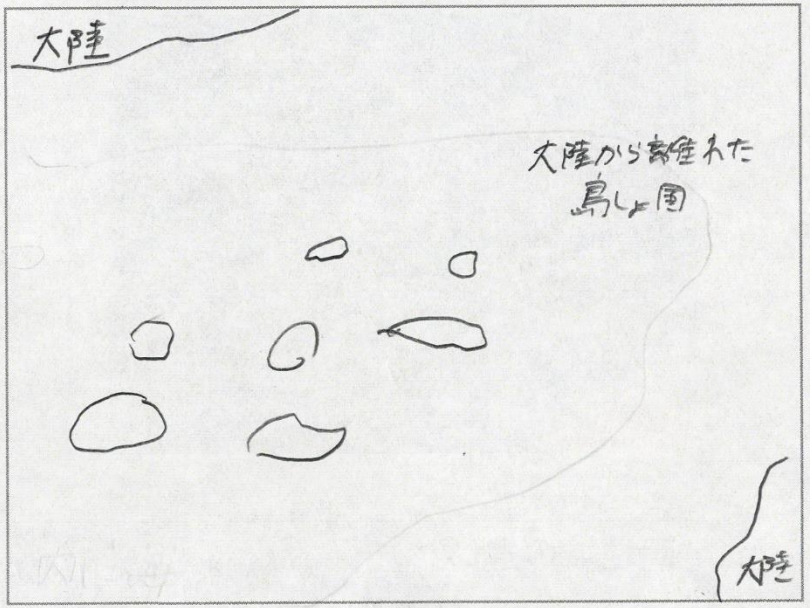
説明しよう！ 13世紀頃の話です。

北海道ではアイヌ民族達が生活をしていた。今でこそ豊かな土地だが当時は農耕には不向きな土地で、狩猟を主体としていた。また、政府もないため文字言語は必要とされず、音声言語のみであった。北海道以外の日本列島においては全くその逆の理由で文字言語が産まれた。

大陸との距離

TITLE:島しょ国の文明の発達



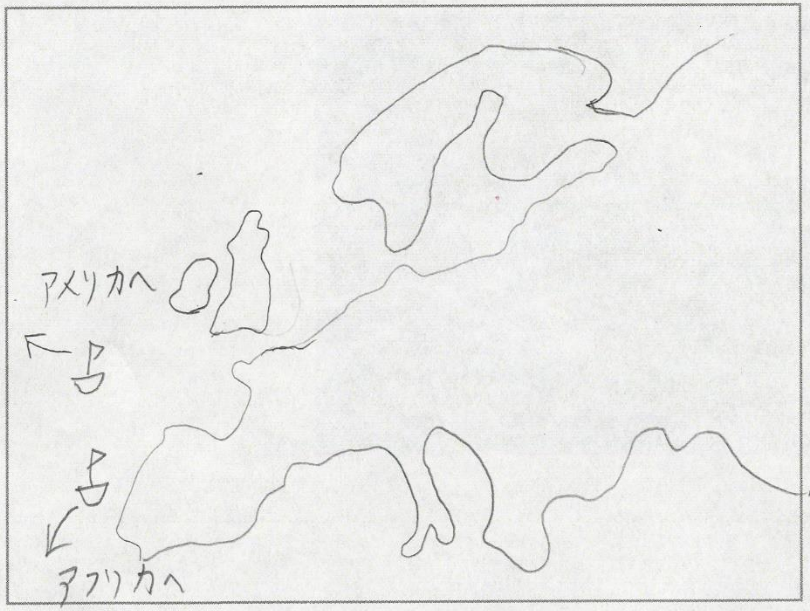


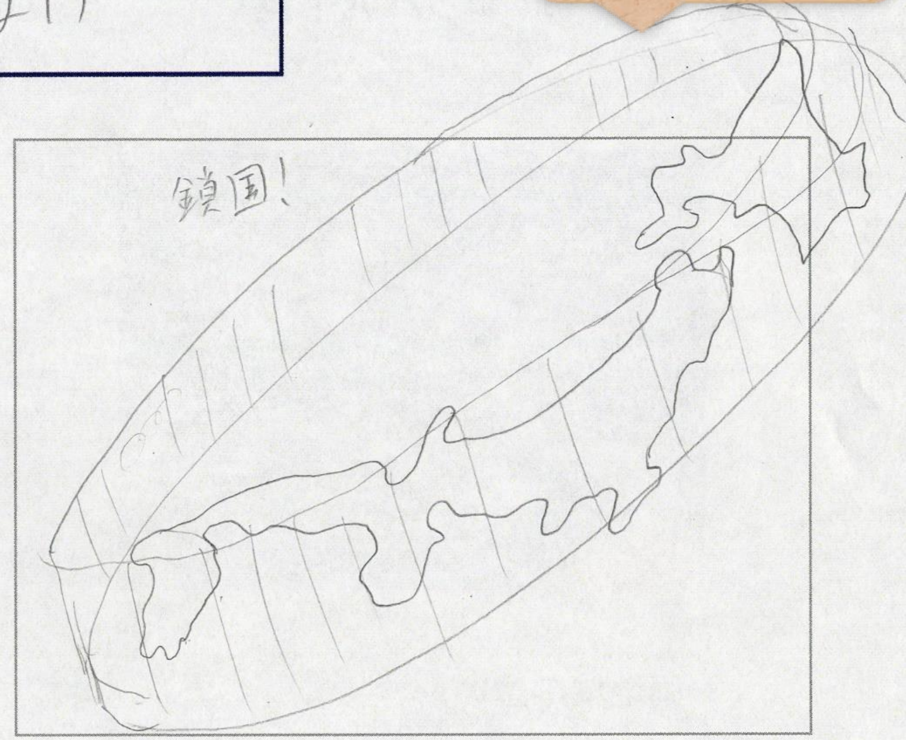
交易の中継が難しい

説明しよう！ 大陸沿岸の弧状列島に属する海洋国家群は、火山性の土地が広がるため土地が肥沃で農業が発達。大陸からの文化を色濃く受ける。一方、大陸から距離の離れた島しょ国群は産業を漁業に依存し、人口と国土の少なさから開発が困難性。相互に協調として発展するか、経済連合体を形成するなどして生き残りをかける。

日本の鎖国について考えた

TITLE: 島国は航海しない





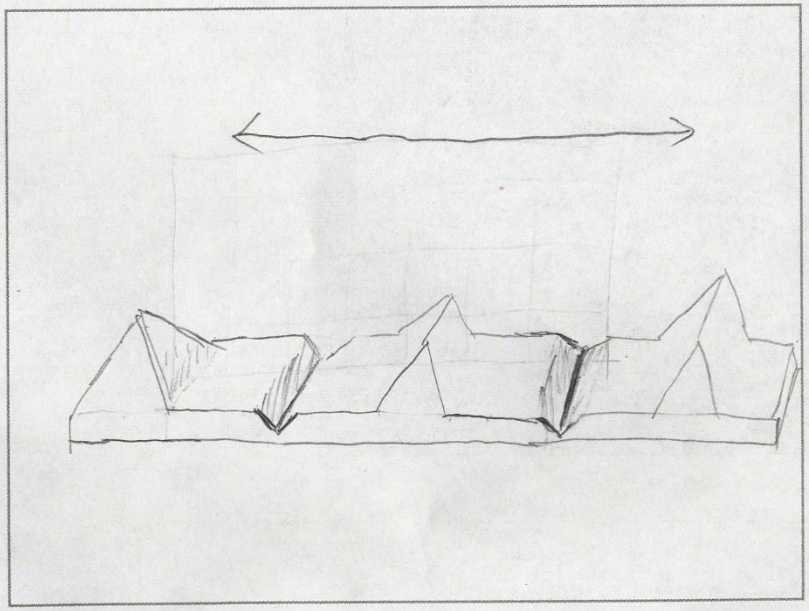
説明しよう！ヨーロッパは海に面している部分が多く、船を使って旅をする文明が発達し、中世では大航海時代が存在しかなり離れたアフリカ、アジア、アメリカの方へ進出している。
しかし、国全土が海に囲まれた、要は島国である日本では遠い大陸への航海はおろか鎖国をしていた時期もあり、航海をする文明は発達しなかった。

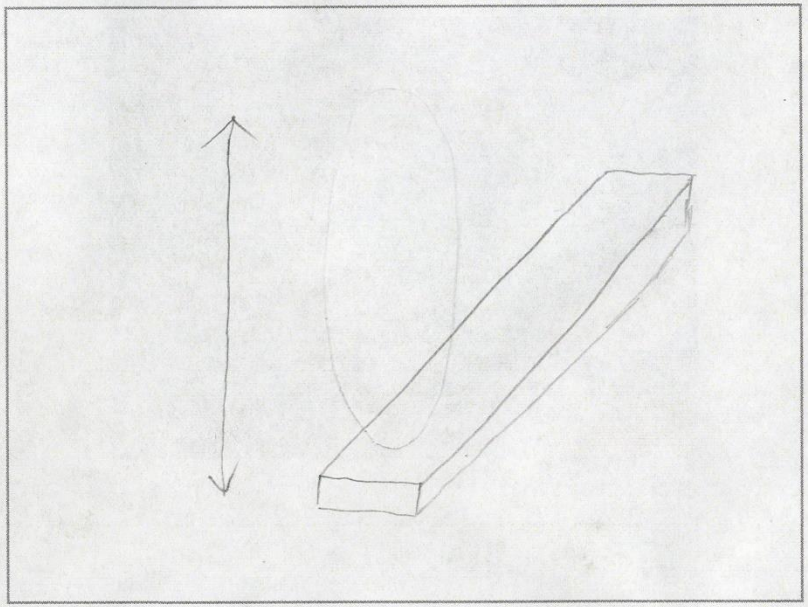
これはヨーロッパは大陸続きであるため他の大陸の情報も少しは伝わってくるが
完全に独立した島国の日本は情報が入ってくるってが
なく、自国で完結してしまったからだと考える

ひとつの地図に統合して表現してもOKです。

シンプル！

TITLE: 横長とたて長。





説明しよう！

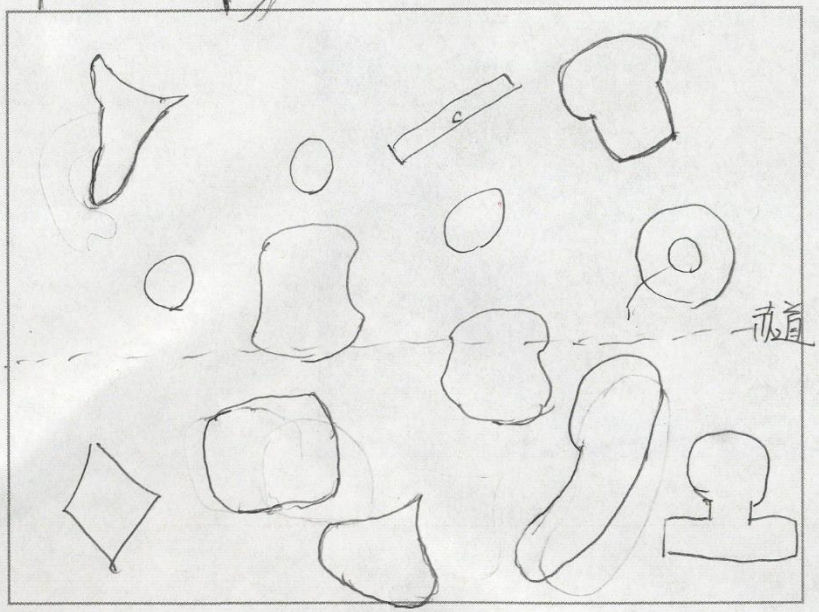
東西に長く凹凸のある地形では多様性と、その伝達が両立しうる環境だった。しかし、南北に長くフラットな地形では画一的で、又、文明等の伝達には適さなかった。

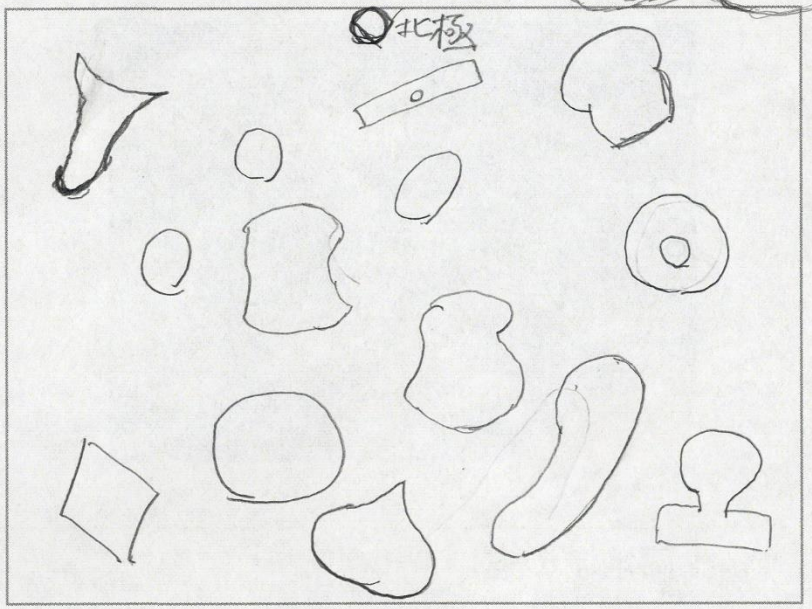
ひとつの地図に統合して表現してもOKです。

違いを、なぜその違いが生じたかの理由とともに説[illegible]い。

最優秀賞

TITLE: あべこべ列島





説明しよう！

全く同じ地形をもち、緯度だけが異なる2つの列島。農作物や飼育できる家畜の数、そこに住む人工などはほぼ同じくらいの規模になる。左は暑いので動物は毛を生やさないように進化し仮に生えても、編んだりすることもなく捨ててしまう。一方で、果実や作物はよく育つので食料にはこまらない。一方で、右は寒いので、家畜の毛皮をはぎとり肉を食べ生活する。農作物が育てにくいので食料が不足しやすくそれをめぐって争いが起きやすくなる。左は島同士で仲良くできそうだが右はおそらくうまくいかないことが多いだろう。